

(提案者五十音順)

番号	提案者 (所在地)	<対象分野等> 提案の概要
テーマⅠ 土地利用型作物のスマートモデルの実現		
1	株式会社ジェイテクト (愛知県刈谷市)	<露地野菜> 収穫作業における肉体的な負担軽減のための農業用アシストスーツの開発
2	株式会社誠和。 (栃木県下野市)	<露地野菜> データプラットフォームによる栽培管理の効率化と収穫予測システムの開発
3	サイポート株式会社 (名古屋市中区)	<水田作> マルチスペクトルカメラ間の生育推定式の互換性を確保する技術の開発
4	すきがら 鋤柄農機株式会社 (愛知県岡崎市)	<水田作> 気象変動による夏季の湿害回避のため、大豆の出芽不良を回避することができる高速播種機の開発
テーマⅡ データ駆動型施設園芸モデルの実現		
5	株式会社AGRI SMILE (東京都千代田区)	<施設園芸> 環境・生育データを利用したカンキツの栽培管理技術の最適化及び生育予測技術の開発
6	株式会社TOWING (名古屋市中区)	<施設園芸> 高機能ソイル※を用いた農地への炭素固定効果の高い育苗(そらなえ)の開発
7	グリーン オフショア GREEN OFFSHORE株式会社 (静岡県浜松市)	<施設園芸> 県内で広く普及している環境測定装置と連動した灌水制御システムの構築
8	グリーン ドロップ Green Drop [起業予定] (名古屋大学)	<施設園芸> 植物の生体分子を検知するマーカーの開発による、生産現場での植物診断を行う技術の開発
テーマⅢ 持続可能な畜産モデルの実現		
9	入部百合絵氏 [起業予定] (愛知県立大学)	<養牛> 牛の発情を鳴き声とカメラ画像から検知し、通知するシステムの開発(2者共同実施による選定)
10	ファーマーズサポート株式会社 (鹿児島県鹿児島市)	
11	高須正規氏 [起業予定] (岐阜大学)	<養豚> 豚の超音波画像診断による採卵・受精卵作製技術の開発
テーマⅣ テクノロジーで魅せる愛知ブランドの実現		
12	株式会社セツロテック (徳島県徳島市)	<新品種開発> 独自のゲノム編集因子 ST8 を用いた花きの新品種開発
13	グランドグリーン株式会社 (名古屋市中区)	<新品種開発> ゲノム解析を用いた虫害耐性水稻品種の開発及びゲノム編集技術を用いた花き新品種の開発

テーマV 未来へ繋げるサステナブル農業の実現		
14	<u>株式会社ニッポンジーン</u> (東京都千代田区)	<農業環境保全技術開発> 簡易な DNA 濃縮技術（農総試開発技術）を用いた環境 DNA の検出キットの開発
15	株式会社ミライ菜園 (名古屋市中村区)	<化学農薬低減> 大葉・イチジクなどの愛知県特産農産物を対象にスマートフォンによる AI 病害虫診断技術の開発
16	<u>高圧ガス工業株式会社</u> (大阪府大阪市)	<CO ₂ 活用> 企業等からの排出 CO ₂ を利用した光合成条件を最適化する CO ₂ 局所施用技術の開発
17	<u>ジカンテクノ株式会社</u> (大阪府大阪市)	<中山間地園芸振興> 高機能カーボン・植物性シリカ等による保温技術の開発
18	<u>センスコム合同会社</u> (名古屋市中村区)	<農業環境保全技術開発> 灌水や施肥などの遠隔制御を見据えた低コストな茶園の IoT 土壌管理技術の開発
テーマVI デジタルで結ぶスマートサプライチェーンの実現		
19	ウォーターセル株式会社 (新潟県新潟市)	<サプライチェーン> 生産者の栽培状況やこだわりなどの情報を PR する有機米等の販売促進サービスの構築

(注) 下線は、研究開発の先行実施の予定者を示す。

提案の概要は、提出された提案資料の記載内容に基づき作成。

※ 高機能ソイル：植物の炭等に微生物と有機質肥料を付加してつくられた人工土壌のことで、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構が開発した技術を基に、TOWING 社が栽培システムとして開発したもの。